

NEWSLETTER No.88 ISSN 1340-5578
TŌYŌ ONGAKU GAKKAI KAIHŌ
The Society for Research in Asiatic Music May 20, 2013

一般社団法人 東洋音楽学会 会報 第88号

発行 一般社団法人東洋音楽学会
事務所 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3 三春ビル307号 TEL/FAX 03-3832-5152
●E-mail: LEN03210@nifty.com ●ホームページ: http://tog.a.la9.jp

目次

第64回大会のご案内	1	名簿作成についてのお問い合わせ	5
第64回大会の研究発表募集	2	柿木吾郎氏のご逝去を悼む	5
第30回田邊尚雄賞受賞者発表	2	東日本支部からのお知らせ	6
第31回田邊尚雄賞アンケートのお願い	3	会員異動	6
第2回通常理事会議決事項のお知らせ	3	図書・資料等の受贈	7
会員の受賞	3	新刊書籍	7
会費納入のお願いと会費割引のお知らせ	3	新発売視聴覚資料	8
『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ	4	編集後記	8
ICTM(国際伝統音楽学会)に関するお知らせ	4	第2回通常理事会添付資料	9
芸術学関連学会連合に関するお知らせ	5		

第64回大会のご案内

一般社団法人東洋音楽学会は、平成25年度の研究発表大会および公開講演会を以下の通り開催します。どうぞふるってご参加ください。

1. 日時

平成25年11月9日(土)～10日(日)

2. 会場

静岡文化芸術大学

〒430-8533 静岡県浜松市中区中央2丁目1-1

浜松駅より徒歩約15分

遠鉄バス(浜松駅北口バスターミナル10番のりば(70番系統「子安・宮竹・笠井」行きを除く))「文化芸術大学」バス停下車、徒歩0分

循環まちバス く・る・る(浜松駅北口バスターミナル12番のりば「まちなか東ループ」)「文化芸大」バス停下車、徒歩0分

浜松市楽器博物館(第1日、午前中の見学会)

〒430-0928 静岡県浜松市中区中央3丁目9-1

浜松駅より徒歩10分

3. 日程

【第1日】11月9日(土)

9:45 浜松市楽器博物館見学会受付(楽器博物館)

10:00 浜松市楽器博物館見学会

(嶋和彦館長の講義も含め約1時間半・大会参加者は入館料無料)

11:30 大会受付(静岡文化芸術大学)

13:00 公開講演会 講演と演奏

講演(1) 楽器博物館が担う「国際」と「学際」

西岡信雄氏(大阪音楽大学名誉教授・浜松市楽器博物館名誉館長)

講演(2) 浜松周辺の邦楽文化 浜松まつり他について(予定)

竹内明彦氏(大阪芸術大学非常勤講師、菊川文化会館アエル顧問、元ヤマハ株式会社音楽企画チーフプロデューサー)

上演(解説付き)

浜松市無形民俗文化財 遠州大念仏

遠州大念仏保存会早出組

16:20 第30回田邊尚雄賞授賞式

16:40 第2回定時社員総会

18:00 懇親会・田邊尚雄賞受賞祝賀会

[会場：静岡文化芸術大学食堂]

【第2日】11月10日(日)

8:30 受付

9:00 研究発表(1)

13:00 研究発表(2)、シンポジウム等

16:30 閉会

(日程、内容は予定ですので、変更することもあります)

4. 参加費等

参加費 一般事前申し込み 2000円

一般当日申込み 3000円

学生(大学院生を除く)事前申し込み 1000円

学生(大学院生を除く)当日申込み 1500円

非会員(一般) 3000円

(学生、ただし大学院生を除く) 1500円

懇親会費 一般4000円、学生(大学院生を除く)2000円

※大会参加費事前納入期限は10月31日(木)の予定

大会実行委員会：

明木茂夫、飯田くるみ、梅田英春(実行委員長)、奥中康人、
嶋和彦、土田牧子、永原恵三、増野亜子、早稲田みな子

第64回大会の研究発表募集

第64回大会における研究発表を下記の要領で募集します。
なお、今大会には統一テーマを設けませんので、多彩な内容
の発表を期待いたします。

1. 発表形態

(A) 個人発表 口頭発表20分+質疑応答10分

(B) 複数人による共同発表あるいは企画60~120分(含質疑
応答等。セッション、討論、シンポジウム等、形態は随意。)

2. 申込方法

①題目、要旨(Aは800字程度、Bは1000字程度)、氏名、
連絡先(住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス等)、
使用希望機材、その他の必要事項を明記の上、大会実行委員
会まで、書面で郵送にてお申込みください。ただし、(B)の
場合は、代表者氏名と構成者氏名、発表形態を付してくださ
い(封筒表に「東洋音楽学会大会発表申込」と赤で書き込ん
でください)。

②申込は電子メールでも同時に行ってください。添付ファイ
ルの場合は、docかtxtの形式にしてください。

郵便宛先：〒430-8533 浜松市中区中央2-1-1

静岡文化芸術大学 文化政策学部

梅田研究室気付

(一社)東洋音楽学会 第64回大会実行委員会 宛

TEL/FAX 053-457-6185 (梅田研究室直通)

電子メール送信先：tog64taikai@gmail.com

申込締切：2013年7月8日(月)必着(厳守)

【注意事項】

発表申込が届いた時点で、大会実行委員会からその旨を電
話/FAX/電子メール等で連絡します。発表申込をしながら
3日以内にその連絡が届かない場合は、至急、上記、大会実
行委員会にお問い合わせください。

3. 採否

締切後、大会実行委員会で査読員(学会員)を含めて審査
を行った上で決定し、結果を申込者全員に通知します。

第30回田邊尚雄賞受賞者発表

第30回田邊尚雄賞は、以下のように決定いたしました。

[受賞者・授賞対象]

A. 三島 暁子

『天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史』

2012年2月20日発行、京都：株式会社思文閣出版、

ISBN978-4-7842-1609-3

B. 山寺 美紀子

『国宝『碓石調幽蘭第五』の研究』

2012年2月29日発行、札幌：北海道大学出版会、

ISBN978-4-8329-6762-5

[選考経過]

3月17日(日)に開催された第30回田邊尚雄賞選考委員
会(会場：お茶の水女子大学)において、今回推薦された業
績9件について慎重に審議し、上記が選ばれました。

授賞式は本学会第64回大会で行われる予定です。

[授賞理由]

A 本書は、「笙の時代」と言われる南北朝・室町時代の雅
楽を、楽書や古記録に基づいて丹念に解明する歴史研究であ
る。天皇・将軍・地下楽人の三者の連鎖・連係に着目する視
点と、それぞれの音楽活動を史料から具体的に拾い出して検
証し、政治や社会、文化の中に位置づけて考察する大きな視
点に特徴があり、専門性の高い学術研究であると同時に、人
間の音楽活動を生き生きと描き出す魅力ある内容となってい
る。順序よく整理された著述方法と的確な図表の使い方も評
価に値する。本書の成果は、『體源鈔』をはじめとする楽書類
の史料的価値を再認識させ、今後の雅楽研究に資するところ
が大きいものと言える。

B 本書は、世界最古の琴譜である琴曲「幽蘭」の演奏法を論じた唐時代の『碣石調幽蘭第五』^{けつせきちょうゆうらんだいご}（東京国立博物館蔵、国宝）を詳細に解説・分析した好著である。日本における伝存の軌跡をたどり、極めて難解なこの資料の翻刻と現代語訳を提供し、『碣石調幽蘭第五』と共に伝わった隋唐以前の奏法を記録する琴の指法書である『琴用指法』を参照しながら前者に用いられる指法と調弦法を丹念に解き明かしたことが高く評価される。また荻生徂徠による先行研究も整理・解説し、『琴用指法』については、彦根城本（彦根城博物館蔵本）と吉川本（転写本・影印本）の比較を行い、彦根城本の史的価値を明らかにしている。中国における『碣石調幽蘭第五』の研究も読み解き、様々な角度から分析を進め、今後の唐時代の楽譜の研究に寄与する意義は大きい。

第31回 田邊尚雄賞アンケートのお願い

第31回田邊尚雄賞選考委員会では、同賞の選考にあたり、推薦情報を募集しています。会員の業績を顕彰する貴重な機会ですので、皆さまからの積極的なアンケート送付をお願いいたします。自薦他薦は問いません。

選考対象: 2013（平成 25）年 1 月 1 日～12 月 31 日の発行物。

アンケート締切: 2014（平成 26）年 2 月上旬（予定）

記入事項: 著者名、発行年月日、発行所名。なお、論文の場合は、以上のほか、掲載誌名、巻次、編集者名、論文頁数も記してください。

送り先: 東洋音楽学会第 31 回田邊尚雄賞選考委員会

（郵送）〒110-0005

東京都台東区上野 3-6-3 三春ビル 307 号

（FAX）03-3832-5152

（電子メール）LEN03210@nifty.com

選考委員：酒井正子、野川美穂子（以上継続）、金城厚、福岡まどか、横井雅子（以上新規）

第 2 回 通常理事会議決事項のお知らせ

2013 年 4 月 7 日（日）に東京芸術大学音楽学部大会議室において第 2 回通常理事会が開催されました。主な議決事項をお知らせいたします。

1) 新入会員について

前回理事会（2012 年 11 月 11 日）以降に申し込みのあった正会員 5 名、学生会員 3 名の入会が正式に承認されました。

2) 平成 25 年度研究発表大会および公開講演会について

本号の関連記事をご覧ください。

3) 平成 25 年度事業計画の件

【添付書類 1】の通り承認されました。

4) 平成 25 年度収支予算の件

【添付書類 2】の通り承認されました。

5) 第 30 回田邊尚雄賞受賞者について

本号の関連記事をご覧ください。

6) 第 31 回田邊尚雄賞選考委員について

酒井正子、野川美穂子（以上留任）、金城厚、福岡まどか、横井雅子（以上新任）の 5 氏に委嘱することが承認されました。

7) 長期会費滞納者について

2009 年度以降の会費を滞納している会員および 2010 年度以降の会費を滞納している会員に再度督促をし、5 月末までに会費納入のない者を退会扱いとすることが承認されました。

8) 参事委嘱について

宮内基弥氏と渡邊愛子氏に東日本支部参事を、照屋夏樹氏と上野暁子氏に西日本支部参事を委嘱することが承認されました。

会員の受賞

新内剛士（本名：角田剛士）氏が、2013 年 2 月 21 日、第 34 回「松尾芸能賞新人賞」（公益財団法人松尾芸能振興財団）を受賞されました。同賞は日本の伝統ある劇場芸能を助成し、文化・芸能の保存、向上に寄与した人に贈られる賞で、昭和 55 年に始まりました。授賞式は、3 月 27 日（水）、ANA インターコンチネンタルホテル東京で行われました。

受賞理由は以下の通りです。

「新内節の演奏家として地道に修業を積み、期待される新進として注目される。一方で東京藝術大学の博士課程に進み、演奏の修行ばかりでなく、邦楽の研究にも力を注ぎ博士号を取得した。2012 年にはリサイタル「富士の会」を開催し新内節の可能性を問うなど、その活動は着実に将来が期待される」

会費納入のお願いと会費割引のお知らせ

1. 会費納入のお願い

2012 年 9 月から新しい年度が始まりました。会費未納の方は、金額をお確かめの上お払い込みくださいますよう、お願い申し上げます。振り込み用紙を紛失された場合は、下記学会口座宛にお振込みください。なお、本会報と入れ違いに納入された場合はどうぞご容赦ください。

正会員：8000 円

学生会員（大学院生を除く）、および割引申請者：6000 円

○ 郵便局からの払込

ゆうちょ銀行 [口座番号] 00160-6-55723

[加入者名] 一般社団法人東洋音楽学会

○ 他金融機関からの振込

ゆうちょ銀行 [支店名] 〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)

[当座] 0055723

2. 会費割引制度のお知らせ

本学会には、夫婦・親子割引、大学院生・研究生割引の制度があります。それぞれ条件や申込方法が異なります。学会のホームページでご確認の上、お申し込みください。

3. 会費の滞納者へのご注意

滞納がありますと、会員の権利(研究会・大会での発表、学会の発行物の受取)が行使できないことがありますのでご注意ください。

4. 卒論・修論の発表者へのご注意

発表を機に入会された会員にも、新年度の会費納入義務が発生いたします。退会するためには退会届が必要です。その旨ご理解のうえ、会費の納入にご協力ください。

『東洋音楽研究』原稿募集のお知らせ

学会機関誌『東洋音楽研究』79号(2014年8月刊行予定)の原稿を募集します。

投稿を希望される方は、機関誌最新号に掲載されている「投稿規定」および、学会ホームページに掲載されている「投稿の手引き」をよくお読みの上、ご投稿ください。

送付先: 〒110-0005 東京都台東区上野3-6-3

三春ビル307号

一般社団法人 東洋音楽学会事務所内

東洋音楽学会機関誌編集委員会

なお、封筒の表に「機関誌投稿原稿在中」と明記してください。

送付方法: プリントアウトした原稿を郵送すること。ただし書留郵便にはしないこと。直接持参、メール添付は受け付けません。

締め切り: 2013年12月13日(金)必着

ICTM (国際伝統音楽学会) に関するお知らせ

1. 日本国内委員会 (Japan National Committee) の新会長

2012年11月より当学会理事長に就任された薦田治子氏が、ICTM 日本国内委員会の会長にも同時に就任されました。

2013年4月発行予定の ICTM の会報 (Bulletin) に、日本国内委員会からのお知らせ (Reports from ICTM National and Regional Representatives) として、薦田氏就任のお知らせ、および氏の簡単なプロフィールが顔写真とともに掲載されます。ICTM の会報は現在オンライン化されており、以下 URL にて最新号をダウンロードできます。

<http://www.ictmusic.org/publications/bulletin-ictm>
また上記 URL から、会報のバックナンバーの閲覧も可能です。2012年10月発行の会報には、当時会長の金城厚氏の紹介が顔写真とともに掲載されています。最新号、バックナンバー、ともにぜひご覧ください。

2. 第 42 回 ICTM 世界大会のお知らせ

場所: 上海音楽学院 (Shanghai Conservatory of Music)

日程: 2013年7月11日(木) ~ 17日(水)

参加申込み (online registration) 締切: 2013年7月5日

学会テーマ:

- 1) Presentation and Representation in Minority Musics and Dance
- 2) Rethinking, Reconstruction, and Reinventing Musical Past
- 3) Ethnomusicology, Ethnochoreology, and Education
- 4) Ritual, Religion and the Performing Arts
- 5) Screening Music and Dance
- 6) New Research

詳細は学会ウェブサイトをご覧ください。

(<http://ictm2013.shcmusic.edu.cn/index.html>)

3. 第 4 回 ICTM 東アジア音楽研究会シンポジウム、日本開催のお知らせ

場所: 奈良教育大学

日程: 2014年8月21日(木) ~ 23日(土)

大会実行委員長: 寺内直子・劉 麟玉

プログラム委員長: マット・ギラン

4. 第 8 回 ICTM 「音楽とマイノリティー」研究会シンポジウム、日本開催のお知らせ

場所: 国立民族学博物館

日程: 2014年9月(仮)

大会実行委員長: 寺田吉孝 プログラム委員長: 未定

*上記、日本開催の研究会については、詳細が決まり次第、一斉メール(下記参照)、会報等でお知らせいたします。
*ICTM内では、上記の研究会以外にも、特定の研究領域・関心を共有する会員による数々の研究会が結成されています。上記以外の研究会のシンポジウムについては、ICTMホームページのEventsの欄の“Upcoming ICTM Events”をご覧ください。

5. ICTM 担当委員 (minako.waseda@gmail.com) からのお願い

1) 一斉メールについて

東洋音楽学会員の皆様のうち ICTM 会員に対して、担当委員より不定期に ICTM に関連するお知らせを一斉送信しています。現在までに一斉メールを受信されていない方、また現在 ICTM 会員でない方で、今後 ICTM に関するメール連絡を希望される場合は、担当委員までお知らせください。

2) ICTM 関連の情報提供について

ICTM 内の研究会に所属している会員の方からの情報を募集します。お寄せいただいた情報を東洋音楽学会員に発信します。ご協力よろしく願いいたします。

3) ICTM 会報 (Bulletin) 掲載記事について

東洋音楽学会は、ICTM の日本国内委員会として機能しています。国内委員会からの報告を ICTM 会報に掲載してもらうことができます。ICTM 会員のみなさんから、ICTM 会報に掲載を希望する報告事項(ご自身の出版物や日本における国際学会のお知らせなど)がありましたら、担当委員までお知らせください。

芸術学関連学会連合に関するお知らせ

芸術学関連学会連合では下記の通り第8回シンポジウムを開催します。皆様のご参加をお待ちしています。また同連合のウェブサイト (<http://geiren.org/>) もご参照ください。

「芸術と記憶」

日時: 2013年6月8日(土) 13時~17時45分

会場: 国立国際美術館講堂(大阪府大阪市北区中之島4-2-55)

◇第1セッション「記憶と表象」(13時05分~15時10分)

司会: 長田謙一(首都大学東京)

香川檀(美学会・武蔵大学)

「現代アートが造形する記憶—想い出の縁としてのモノ—」

関村 誠(広島芸術学会・広島市立大学)

「ヒロシマの〈顔〉と記憶」

平芳幸浩(意匠学会/美術史学会・京都工芸繊維大学)

「デジャヴとジャメヴ—現代芸術におけるイメージと記憶—」

村上タカシ(美術科教育学会・宮城教育大学)「題未定」

◇第2セッション「記憶と創造」(15時35分~17時40分)

司会: 藤田治彦(大阪大学)

大森正夫(日本デザイン学会・京都嵯峨芸術大学)

「作法としての空間意匠—月待ちの日本美—」

桑木野幸司(美術史学会・大阪大学)

「初期近代西欧の芸術文化における創造的記憶」

沼野雄司(日本音楽学会・桐朋学園大学)「題未定」

山崎稔恵(服飾美学会・関東学院大学)

「服飾における触覚の記憶—『ユルスナールの靴』をめぐる—」

名簿作成についてのお願い

本年は学会名簿作成の年にあたります。新しい名簿は本年8月末発行の機関誌に同封されます。同封のハガキに必要事項を記入の上、6月7日(金)までに投函してください。電子メールでの連絡も受け付けます。学会ホームページ (<http://tog.a.la9.jp/>) から様式をダウンロードして、学会事務所 (LEN03210@nifty.com) あてに 6月10日(月)までに送信してください(メール題目に「名簿情報」と明記していただくと助かります)。いずれの場合も締切厳守とします。お早めに情報をお寄せください。なお会員名簿は学会から会員への、および会員相互の円滑な連絡のために作成されるものです。作成には細心の注意を払いますが、会員の皆様にも、個人情報等の管理に充分御留意くださるようお願いいたします。

柿木吾郎氏のご逝去を悼む

元東洋音楽学会会員で上越教育大学名誉教授の柿木吾郎氏が、平成25年1月8日午前3時32分、パーキンソン関連性疾患廃用性症候群進行性麻痺肺炎で逝去されました。82歳でした。柿木氏は、東京芸術大学楽理科卒業後、宮崎大学助教授の後、音楽学者として初めてフルブライト奨学金を得てロサンゼルス・カリフォルニア大学に留学。帰国後、静岡大学教授、東京国立文化財研究所音楽舞踊研究室長、上越教育大学教授を歴任し、本学会は、ご逝去直前にご体調を理由に退会されていますが、理事や各種委員および、上越教育大学で開催された大会の委員長を勤めるなど、長年に亘って学会の発展のために尽力されました。

柿木氏は、W.ヴィオラ著『世界音楽』、C.ザックス著『楽器の歴史』、『音楽の起源』、A.プレヴィン著『中世・ルネサンスの楽器』の翻訳出版により日本の楽器研究の分野に貢献されるとともに、東京国立文化財研究所在職中の2001年11月には「第25回国際研究集会 日本の楽器—新しい楽器学

へ向けて」と題する国際学会を開催するなど多くの分野で業績を残しました。心よりご冥福をお祈りします。

(茂手木潔子)

東日本支部からのお知らせ

◇定例研究会発表募集(12月、2月例会)

東日本支部では、2013年12月7日、2014年2月1日の定例研究会での研究発表を募集しています。

発表を希望される方は、発表種別(研究発表・報告等)、発表題目、要旨(800字以内)、発表希望月、氏名、所属機関、連絡先(住所、電話、Fax、E-mail)を明記の上、12月例会については9月20日までに、2月例会については11月20日までに、東日本支部事務局あて、お申し込みください。

◇「会員の声」投稿募集

東日本支部発行『東日本支部だより』には、会員の皆様からの情報を掲載する「会員の声」欄を設けています。研究会、講演会、展示会など、会員の活動に関連する情報がありましたら、東日本支部事務局あて、お知らせください。投稿方法などの詳細は、『東日本支部だより』の最終ページをご覧ください。

[東日本支部事務局]

〒110-0005 台東区上野 3-6-3 三春ビル307号

東洋音楽学会東日本支部事務局

E-mail : tog.higashi@gmail.com

会員異動

名簿記載事項の訂正・変更・追加

(2012年12月～2013年4月、訂正箇所は下線部)

会員異動は、個人情報保護のため削除しました。

図書・資料等の受贈

(2012年12月～2013年4月、到着順)

『民俗芸能研究』第53号	民俗芸能学会
『楽道』12, 1, 2, 3, 4月号	正派邦楽会
『東方學會報』No.103	(財)東方学会
『雅楽だより』第32,33号	雅楽協議会
『日本音楽史研究』第8号	上野学園大学日本音楽史研究所
『一音成佛』第42号	虚無僧研究会
『研究紀要』XXXIII	エリザベト音楽大学
『音楽学』第58巻2号	日本音楽学会
『美学論究』第二十八編	関西学院大学文学部美学研究室
『演劇映像学』2012	早稲田大学演劇博物館
『続近世邦楽考』	竹内道敬著 南窓社

会員異動は、個人情報保護のため削除しました。

新刊書籍

(ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物)

『日本歌曲をめぐる人々』

畑中良輔、音楽之友社、2,310円

『大学文化資源の情報発信:演博改革の10年 鳥越館長の時代』
早稲田大学演劇博物館、八木書店、10,500円

『『玉葉』を読む:九条兼実とその時代』

小原仁編、勉誠出版、8,400円

『地域と文化財:ボランティア活動と文化財保護』

渡邊明義編、勉誠出版、3,570円

『カラー百科 見る・知る・読む 能五十番』

小林保治ほか、勉誠出版、3,360円

『早池峰岳神楽の継承と伝播(佛教学研究叢書18)』

中嶋奈津子、佛教学、4,830円

『京舞井上流の誕生』

岡田万里子、思文閣出版、9,450円

『上方芸能今昔がたり:昭和の舞台覚え書き』

山田庄一、岩波書店、2,730円

『齋藤月岑日記(九)(大日本古記録)』

東京大学史料編纂所、岩波書店、12,600円

『舞台芸術17 伝統×現代:アーティストの「思考」』

京都造形芸術大学舞台芸術研究センター、

角川学芸出版、1,575円

『新版 歌舞伎』

河竹 登志夫、東京大学出版会、3,150円

『身体化の人類学:認知・記憶・言語・他者』

菅原和孝 編、世界思想社、5,040円

『日系ブラジル移民文学II:日本語の長い旅』

細川周平、みすず書房、15,750円

◆住所・所属等に変更ありましたら事務局までご連絡ください。(機関誌別冊会員名簿とじ込みの変更届用はがき、またはファクス、E-mail等でも結構です)

◆改姓・改名のお届けには、ご希望の表記法をお書き添えください。(複数表記される場合、どちらを主な表記にするのか等)

◆事務局に登録はされても、公表を希望されない情報等がある場合には、その旨ご明記ください。

- 『山歌の民族誌：歌で詞藻を交わす（プリミエ・コレクション 35）』
梶丸岳、京都大学学術出版会、6,090 円
- 『「青年歌集」と日本のうたごえ運動：60 年安保から脱原発まで』
山田和秋、明石書店、1,890 円
- 『雅楽を知る事典』
遠藤徹、東京堂出版、3,675 円
- 『人物でたどる おもしろ日本音楽史』
釣谷真弓、東京堂出版、2,310 円
- 『ボサノヴァの真実：その知られざるエピソード』
ウィリー・マウーパー、彩流社、3,150 円
- 『能を読む 2 世阿弥：神と修羅と恋』
梅原猛監修、角川学芸出版、6,825 円
- 『十八代勘三郎』
中村勘三郎、小学館、1,575 円
- 『黒タイ歌謡（ソーン・チュー・ソーン・サオ）：村のくらしと恋（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所叢書 知られざるアジアの言語文化VII）』
樫永真佐夫、雄山閣、6,720 円
- 『ロシアの結婚儀礼：家族・共同体・国家』
伊賀上菜穂、彩流社、5,250 円
- 『近世庄内における芸能興行の研究：鶴岡・酒田・黒森』
佐治ゆかり、せりか書房、10,500 円

新発売視聴覚資料

（ゴシック体の項目は賛助会員による刊行物）

●カセット

『名古屋ストコ節／十三の砂山』

市丸／三浦隆子、VZSG-10615、1,200 円

●CD

『歌舞伎名優名場面集（1）～（5）』

COCJ 5-37935、2,100 円

『お江戸日本橋／栄芝の端唄』

栄芝 他、VZCG-775、2,940 円

『後藤すみ子／『数え唄変奏曲』宮城道雄作品集（3）』

後藤すみ子、VZCG-774、3,000 円

『生田流箏曲／南海佳子（第 13 回邦楽技能者オーディション合格者）』

南海佳子、VZCF-1030、3,150 円

編集後記

会報第 88 号をお届けいたします。本年 11 月 9 日（土）～10 日（日）に浜松の静岡文化芸術大学にて開催されます第 64 回大会のご案内、ICTM をはじめとする種々の国際的な企画のご案内など、本学会の活発な学会活動に関わるたくさんの情報が寄せられました。会員のみなさまの研究ならびに教育活動に、十分にご活用いただけましたら幸いです。

なお、大変残念なことに、これまで本学会を支えてきていただきました柿木吾郎氏が 1 月にご逝去されました。これまでのご功績を讃える弔文を掲載させていただいております。心よりご冥福をお祈りいたします。（加藤富美子）

会報編集委員会

理事：加藤富美子、塚原康子

参事：大久保真利子、荻野珠、角優希、橋本かおる、
松本民菜、山口かおり

第2回通常理事会添付資料

【添付資料1】平成25年度(2013年度)事業計画

(自平成25年(2013年)9月1日 至平成26年(2014年)8月31日)

[1] 研究発表会および学術講演会の開催(定款第5条1)

(1) 公開講演会の実施(定款施行細則第3条1)

- ・日時 2013年11月9日
- ・会場 静岡文化芸術大学
- ・課題1 講演題目未定(楽器に関する講演) 講演者: 西岡信雄氏
- ・課題2 講演題目未定 講演者選定中

(2) 研究発表大会の実施(定款施行細則第3条2)

- ・日時 2013年11月10日
- ・会場 静岡文化芸術大学
- ・発表件数 未定

(3) 次年度大会の準備

- ・日時 2014年10月または11月(予定)
- ・会場 未定

(4) 定例研究会(定款施行細則第3条3)

○東日本支部

- ・回数 6回(第74回～第79回 12・2・3・4・6・7月)
- ・会場 東京芸術大学ほか
- ・内容 研究発表、卒業論文・修士論文・博士論文発表ほか

○西日本支部

- ・回数 4回(第262回～第265回 12・2・5・7月)
- ・会場 国立民族学博物館ほか
- ・内容 研究発表、修士論文・博士論文発表ほか

○沖縄支部

- ・回数 3回(第62回～第64回 12・5・7月)
- ・会場 沖縄県立芸術大学
- ・内容 研究発表、講演、調査報告、卒論・修論・博論発表

[2] 学会誌および学術図書(定款第5条2)

(5) 機関誌『東洋音楽研究』の刊行(定款第5条2)

○第79号の編集・刊行

- ・内容 会員の論文、研究ノート、研究動向、書評・視聴覚資料評・書籍紹介・視聴覚資料紹介ほか

(6) 会報の刊行

○『東洋音楽学会会報』

- ・第89号(2013年9月)、第90号(2014年1月)、第91号(2014年5月)

- ・内容 会員への諸通知、理事会・総会記録、大会開催案内、大会レポート、図書・

視聴覚資料紹介、会員消息

○『東日本支部だより』

- ・第33号(2013年11月)、第34号(2014年3月)、第35号(2014年6月)

- ・内容 東日本支部定例研究会の開催案内・報告、会員の声ほか

○『西日本支部だより』

- ・第75号(2013年9月)、第76号(2013年1月)、第77号(2013年4月)・内容 西日本支部定例研究会の開催案内・報告、支部会員への諸通知ほか

○『沖縄支部通信』

- ・第37号(2013年12月)、第38号(2014年5月)

- ・内容 定例研究会案内、定例研究会発表要旨・質疑応答記録

[3] 関連学協会との連絡および協力(定款第5条3)

(7) 日本学術会議への協力

○日本学術会議協力学術研究団体として協力

(8) 音楽文献目録委員会への参加

○会員三名を委員として派遣

(9) 国際伝統音楽学会(ICTM)への協力

○日本国内委員会として加盟

(10) 芸術学関連学会連合への参加

○会員一名を委員として派遣

[4] 研究の奨励および研究業績の表彰(定款第5条4)

(11) 「田邊尚雄賞」

○第30回田邊尚雄賞の授賞

- ・日時 2013年11月9日

- ・受賞者および授賞対象

三島暁子『天皇・将軍・地下楽人の室町音楽史』(思文閣出版、2012年2月発行)

・山寺美紀子『国宝『碓石調幽蘭第五』の研究』(北海道大学出版会、2012年2月発行)

○第31回田邊尚雄賞の選考と発表

- (2014年4月予定)

[5] 研究および調査(定款第5条5)

(12) 国内または国外における学術調査および研究

とくになし

[6] その他目的を達成するために必要な事項(定款第5条6)

(13) 東洋音楽学会ホームページを通して行なう学会情報の提供

(14) 独立行政法人科学技術振興機構(JST)電子アーカイブ事業への参加

【添付資料2】

一般社団法人東洋音楽学会

収 支 予 算 書

平成25年9月1日から平成26年8月31日まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	15,000	9,000	6,000	
基本財産利息収入	15,000	9,000	6,000	
特定資産運用収入	15,000	64,000	△ 49,000	
特定資産利息収入	15,000	64,000	△ 49,000	
入会金収入	0	0	0	
会費収入	5,440,000	5,920,000	△ 480,000	
正会員会費収入	5,000,000	5,500,000	△ 500,000	
賛助会員会費収入	200,000	200,000	0	
特別会員会費収入	240,000	220,000	20,000	
事業収入	1,265,000	1,601,000	△ 336,000	
機関誌発行収入	450,000	450,000	0	
大会広告料収入	550,000	500,000	50,000	
大会参加費収入	126,000	300,000	△ 174,000	
懇親会費収入	120,000	288,000	△ 168,000	
食料費収入	16,000	40,000	△ 24,000	
その他事業収入	3,000	23,000	△ 20,000	
補助金等収入	0	0	0	
負担金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	1,000	8,000	△ 7,000	
受取利息収入	1,000	8,000	△ 7,000	
他会計振替額	1,210,000	1,210,000	0	
本部会計振替収入	1,210,000	1,210,000	0	
事業活動収入計	7,946,000	8,812,000	△ 866,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	7,003,000	7,456,500	△ 453,500	
給料手当支出	1,500,000	1,560,000	△ 60,000	
臨時雇賃金支出	228,000	223,000	5,000	
法定福利厚生費支出	5,000	4,500	500	
旅費交通費支出	433,000	421,000	12,000	
通信運搬費支出	940,000	905,000	35,000	
消耗品費支出	71,000	83,000	△ 12,000	
賃借料支出	800,000	800,000	0	
印刷製本費支出	720,000	840,000	△ 120,000	
諸謝金支出	250,000	450,000	△ 200,000	
負担金支出	200,000	200,000	0	
会議費支出	60,000	120,000	△ 60,000	
広報普及費支出	200,000	230,000	△ 30,000	
田邊尚雄賞支出	280,000	150,000	130,000	
会場運営費支出	35,000	0	35,000	
機関誌作成費支出	900,000	1,000,000	△ 100,000	
例会運営費支出	140,000	145,000	△ 5,000	
懇親会費支出	100,000	200,000	△ 100,000	
食料費支出(雑支出①)	80,000	72,000	8,000	
慶弔費支出(雑支出②)	30,000	30,000	0	
手数料支出(雑支出③)	25,000	17,000	8,000	
雑支出(雑支出④)	6,000	6,000	0	
管理費支出	510,000	510,000	0	
事務委託費支出	510,000	510,000	0	
他会計振替額	1,210,000	1,210,000	0	
大会会計振替額	200,000	200,000	0	
東日本支部会計振替額	560,000	560,000	0	
西日本支部会計振替額	400,000	400,000	0	

一般社団法人東洋音楽学会

(単位:円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
沖繩支部会計振替額	50,000	50,000	0	
事業活動支出計	8,723,000	9,176,500	△ 453,500	
事業活動収支差額	△ 777,000	△ 364,500	△ 412,500	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入	0	0	0	
特定基金取崩収入	830,000	500,000	330,000	
田邊尚雄賞基金取崩収入	280,000	150,000	130,000	
研究推進事業基金取崩収入	550,000	350,000	200,000	
固定資産売却収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
敷金・保証金戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	830,000	500,000	330,000	
2. 投資活動支出				
基本財産取得支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
敷金・保証金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	830,000	500,000	330,000	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
予備費支出	△ 53,000	△ 135,500	82,500	
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額	0	0	0	
次期繰越収支差額	0	0	0	

日本の祭 笛・太鼓名曲集



村山二郎 著

日本の北から南まで、13の地域で
伝承されている民俗芸能曲集。笛・
太鼓・鉦のスコア譜に、一般的に流
通している笛用数字譜を併記。

B5判・96頁
定価2310円
(本体2200円+税5%)
ISBN978-4-276-78082-8

オルフェ・ライブラリー 新版 雅楽入門

増本伎共子 著

音楽選書「雅楽入門」の新装復刻
版。音楽に重点を置いて書かれた
最高の入門書。新たに譜例・図・
表の索引を追加。有名曲「越殿楽」
の解説も充実。

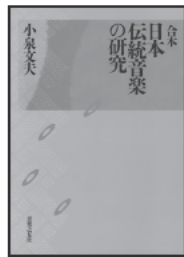
四六判・264頁
定価2520円
(本体2400円+税5%)
ISBN978-4-276-37104-0



合本 日本伝統 音楽の研究

小泉文夫 著

B5判・548頁
定価10500円
(本体10000円+税5%)
ISBN978-4-276-13312-9



日本音楽 基本用語辞典

音楽之友社 編

A5判・192頁
定価1890円
(本体1800円+税5%)
ISBN978-4-276-00182-4



〒162-8716 東京都新宿区神楽坂6-30 音楽之友社 TEL 03-3235-2151 FAX 03-3235-2148
http://www.ongakunotomo.co.jp/

日本人の心底を貫く神道文化に、音楽面から
光を当てた、神道音楽の基本資料となる貴重な音源。
一九七六年(昭和五十二年)第三十一回文化庁芸術祭
レコード部門優秀賞受賞作品をCD完全復刻。

神道音楽を以下の三系統に分け、代表的なものを集成。

- ① 神社神道の祝詞・祭祀音楽(官中祭祀を含む)
神社神道の祭式・大祓詞/十種祓詞【御神楽(みかぐら)】幣/阿知女作法
/あがり/其胸【東遊】音出/於振/二歌/駿河歌
- ② 教派神道系の祭典楽
【黒住教の祭典楽】春/曹播/進饌/玉串/神誠奉読/撒饌/明石の浦
/湊川【金光教の祭典楽】中正楽第五/天の戸/中正楽第四/奉幣/
音取第四/中正楽第二十/富士の峰【大本の祭典楽】曹播曲/今様/
春の調/五十鈴川/天の敷歌/大和御歌の舞
- ③ 民俗芸能における祭祀音楽
【神楽系】巫女神楽/佐陀神楽/有福神楽/花祭【田楽系】御田植歌/田
植歌/那智田楽/びんざらの舞/比羅開口【祭礼神子】風流系/登山神
子/下山神子/虎舞の神子/七福神の神子/葛西神子/神田神子/船のお渡
りの神子/やすらい唱歌/籠踊りの神子/傘鉦の神子/シャギリ/綱引き歌

吉川英史、藤本壽一、高澤信一郎、倉林正次、浦生郷昭、浦生美津子、
西角井正大、小野祖教、梅原猛など、斯界最高執筆陣の解説は、現在
に至るまで唯一の神道音楽概説書として高い価値を保つ。

神道音楽を体系的に集めた唯一の音源集。

Music of Shinto

— 神道音楽集成 —

監修 吉川英史 構成 藤本壽一

4CD VZZG-2 (CD4枚+全228頁別冊解説書)
税込定価 18,000円 (税抜価格 17,143円)
(原盤提供:株式会社EMIミュージック・ジャパン)

2013年4月24日発売

発売元: ●公益財団法人日本伝統文化振興財団 販売元: ビクターエンタテインメント株式会社
(問) 〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会新館2階 TEL: 03-3222-4155 / FAX: 03-3222-1118 http://www.japo-net.or.jp